

7月11日～7月20日 夏の交通安全県民運動



▲のぼり旗を手に安全運転を呼びかけました

7月11日～7月20日は夏の交通安全県民運動期間です。

7月11日、函南町役場前交差点で夏の交通安全県民運動一斉街頭広報が行われ、三島警察署員、交通安全指導員、交通指導員、交通安全母の会役員、各地区の役員など約170人が参加しました。

街頭広報は、朝の通勤・通学の時間帯をねらって実施。安全運転啓発ののぼり旗を手に、信号で停車中のドライバーに交通安全啓発チラシとグッズを配るなどして、安全運転への呼びかけを行いました。

知恵の和館夏休みわくわくまつり めんぼーくんと遊ぼう!

7月29日、かなみ知恵の和館で夏休みわくわくまつりが行われました。

子育て交流センターのメインイベントである「めんぼーくんと遊ぼう!」では、親子34組が参加し、絵本の読み聞かせライブや誰でも簡単にメロディが弾ける「よなおしギター」などを楽しみました。また、エントランスではスーパーボールすくいが行われ、真剣な目でお目当てのボールに挑戦する子どもたちの姿が見られました。

多くの家族連れでにぎわい、たくさんの笑い声が響いていました。



▲めんぼーくんと一緒に楽しむ参加者

知恵の和館夏休みわくわくまつり 親子寄せ植え体験と英語の読み聞かせ



▲田農高の生徒から寄せ植えの花を受け取る参加者

7月29日、かなみ知恵の和館で夏休みわくわくまつりが行われました。

図書館のメインイベントである、田方農業高校の先生・生徒による「親子で楽しむ夏の寄せ植え体験」では親子18組44人が参加し、7種の苗を使った寄せ植えを楽しみ、色鮮やかな鉢を作りました。

三島南高校の生徒による「おはなし会スペシャル～英語 de よみきかせ～」では46人が参加し、日本語と英語の絵本の読み聞かせや手遊びで普段とは違った読み聞かせを楽しみました。

団体・活動紹介

函南町文化協会

フォトクラブB&W

渡邊 修一郎

フォトクラブB&Wはカラーフィルム全盛の時代に、写真の原点はモノクロ写真(シロクロ)にあるとの思いから、モノクロ写真作品の作成に特化した写真クラブとして発足しました。当初はモノクロフィルムで撮影し、現像、焼き付けまでを各自で函南町文化センターなどの施設で行い作品作りをしていました。しかし、近年では、カメラのデジタル化、それに伴う画像ソフト処理の開発、高品質プリンターの普及が進み、これらを活用しての作品作りを行っています。

現在会員は14人で、毎月第3火曜日に定例会を開き、撮影会の予定や作品の講評・アドバイスをしています。

また、会員の交流の場として合同撮影会を月に1回実施し、その他有志で連れ立って頻りに撮影に出かけています。作品作りには数多くの写真を撮ることが重要です。会の特徴である毎月の撮影会は、撮影の機会をより多く持ちたいと願う人には、好適な活動です。あわせて講評では、ベテランの有意義なアドバイスを受けることができ、作品作りの向上が図られています。

「フォトクラブB&W」に関心のある人、定例会に一度来てみませんか。

問合せ先/野崎 三郎 (090-4860-3981)

文芸散歩

水の上を風の流るる素秋かな
一群のあとを一群鳥渡る
古本の金文字褪せて秋立ちぬ
一村の海賑はへる盆休み
盆の寺大黒さんの笑顔かな
山へ向き牛を呼ぶなり晩夏光
念仏の揃うてきたるつくつくし
鳩啼いてないて八月十五日
顔くしゅとさせ鬼灯を鳴らしをり
朝顔の鉢と少年あづかりぬ
浜木綿に沖には船の泊りをり
さはやかに正論を吐く十五歳
わが背を追ひかけてくる盆の月
どの家も留守分校の運動会
野辺送り背にかりし蝉しぐれ

～函南風の会～

真名 春江	森田 節子	林 正敏	小杉 昌子	山田 静子	大村 百合子	杉原 文枝	大山 章子	犬飼 陽子	勝山 智恵子	安本 賀津子	及川 光代	平子 かおる	飯田 由紀子	小阪 三奈子
-------	-------	------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	--------	--------	-------	--------	--------	--------